

## 12. 「オープンデータ」の公開について

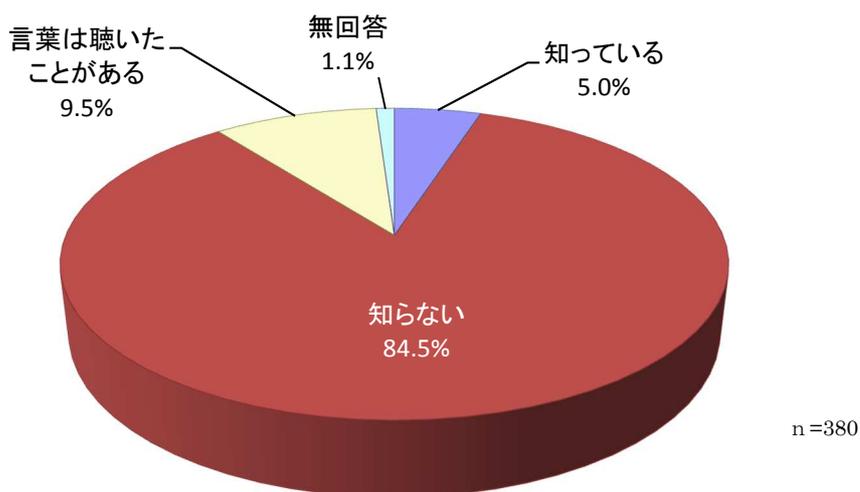
※オープンデータとは、国や自治体など行政が保有する公共データを二次利用しやすい形式（エクセル・CSVなど）で公開するものであり、営利目的・非営利目的を問わず利用者がデータの加工や組み合わせなど、自由に公共データを活用することにより、市民・企業等の活動の充実・効率化を促進する取り組みです。

### （1）「オープンデータ」の認知度

#### ◇ 「知らない」が8割半ば

|     |   |              |
|-----|---|--------------|
| 問30 | あなたは、行政が保有する公共データを二次利用しやすい形式で公開する「オープンデータ」を知っていますか。 | (○は1つ)       |
|     |   | n=380        |
| 1   | 知っている   | 5.0%         |
| 2   | 知らない  | 84.5%        |
| 5   | 言葉は聞いたことがある<br>(無回答)                                | 9.5%<br>1.1% |

<図IV-12-1>全体

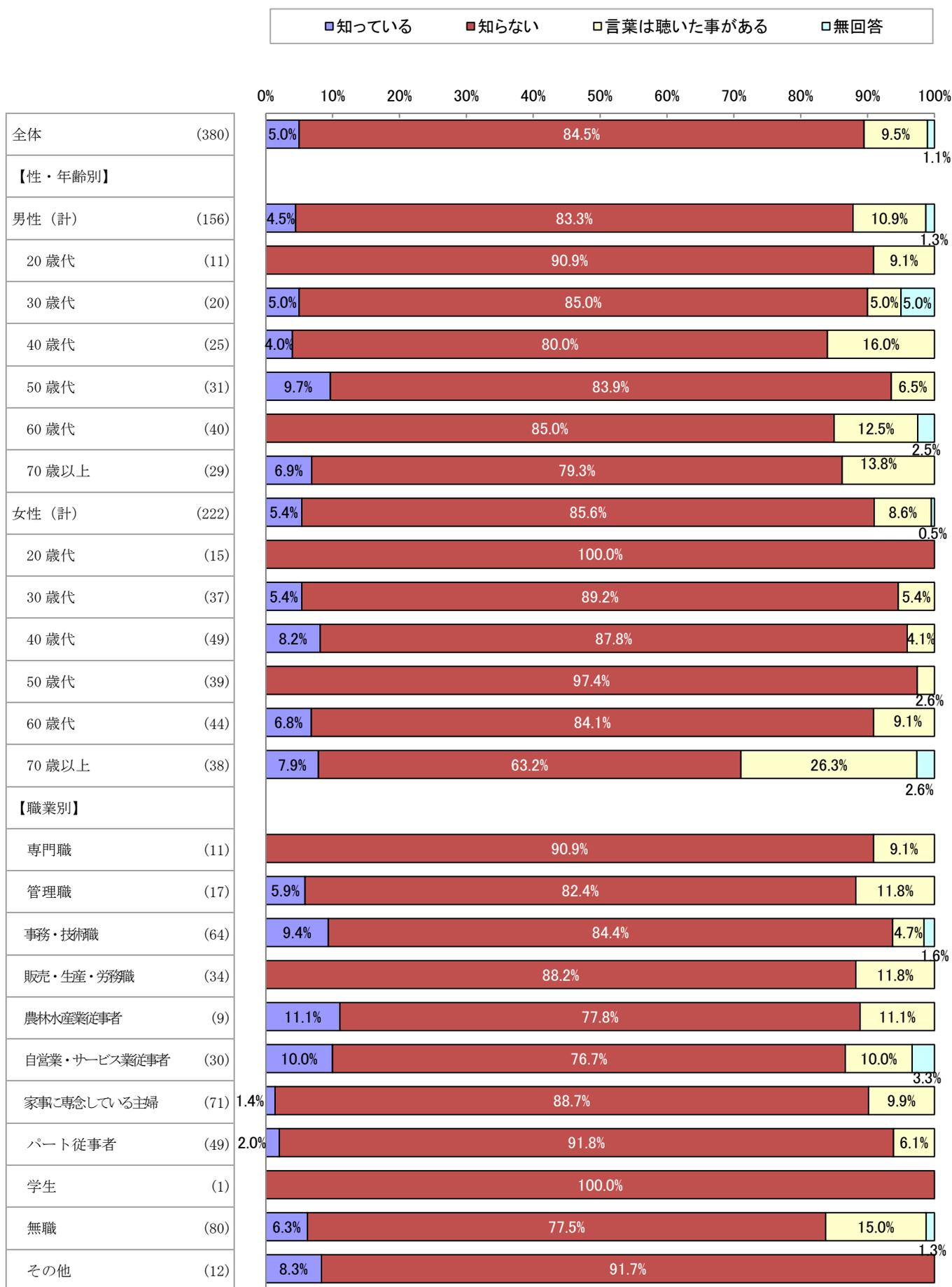


「オープンデータ」の認知度については、「知らない」が84.5%と最も多かった。(図IV-12-1)

性・年齢別にみると、「知っている」は<男性/50歳代>の9.7%が最も多く、次いで<女性/40歳以上>が8.2%であった。(図IV-12-2)

職業別にみると、<農林水産業従事者>が11.1%で最も多く、次いで、<自営業・サービス業従事者>が10.0%であった。(図IV-12-2)

<図IV-12-2>性・年齢別/職業別

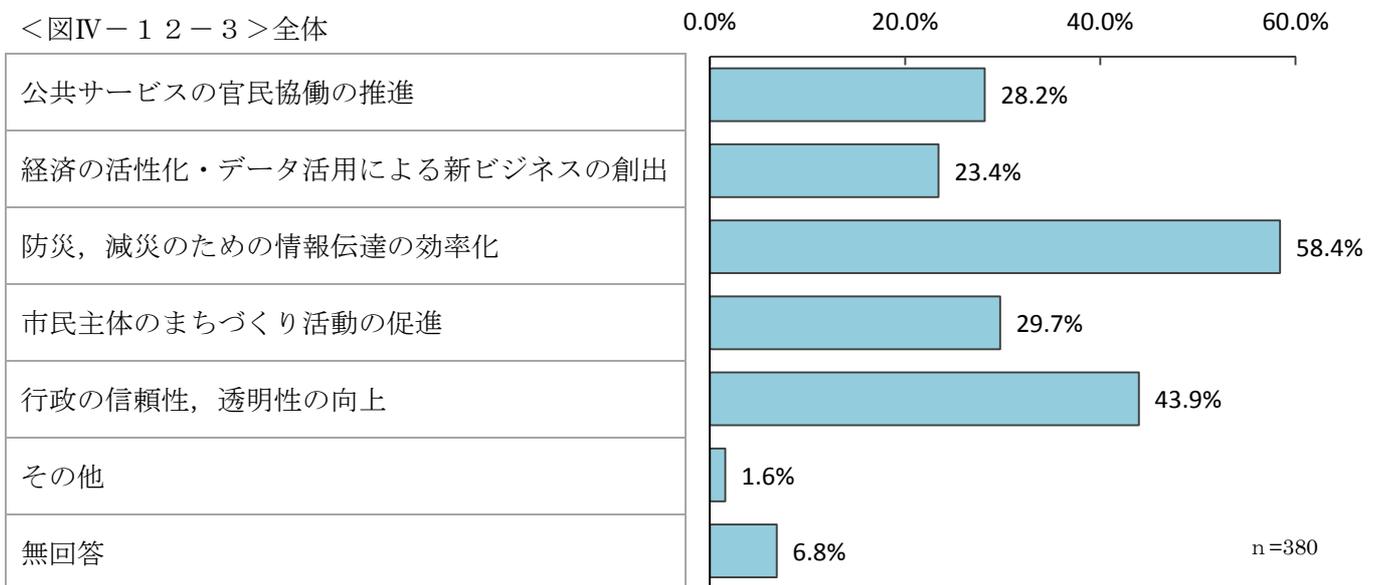


(2) 「オープンデータ」推進時に期待するもの

◇ 「防災，減災のための情報伝達の効率化」が約6割

|  |                         |       |
|--|-------------------------|-------|
| 問3 1 「オープンデータ」を推進した場合に得られる効果のうち，特に期待するものについてお答えください。<br>(○は3つまで) |                         | n=380 |
| 1  | 公共サービスの官民協働の推進          | 28.2% |
| 2  | 経済の活性化・データ活用による新ビジネスの創出 | 23.4% |
| 3  | 防災，減災のための情報伝達の効率化       | 58.4% |
| 4  | 市民主体のまちづくり活動の促進         | 29.7% |
| 5  | 行政の信頼性，透明性の向上           | 43.9% |
| 6  | その他                     | 1.6%  |
|  | (無回答)                   | 6.8%  |

<図IV-12-3>全体

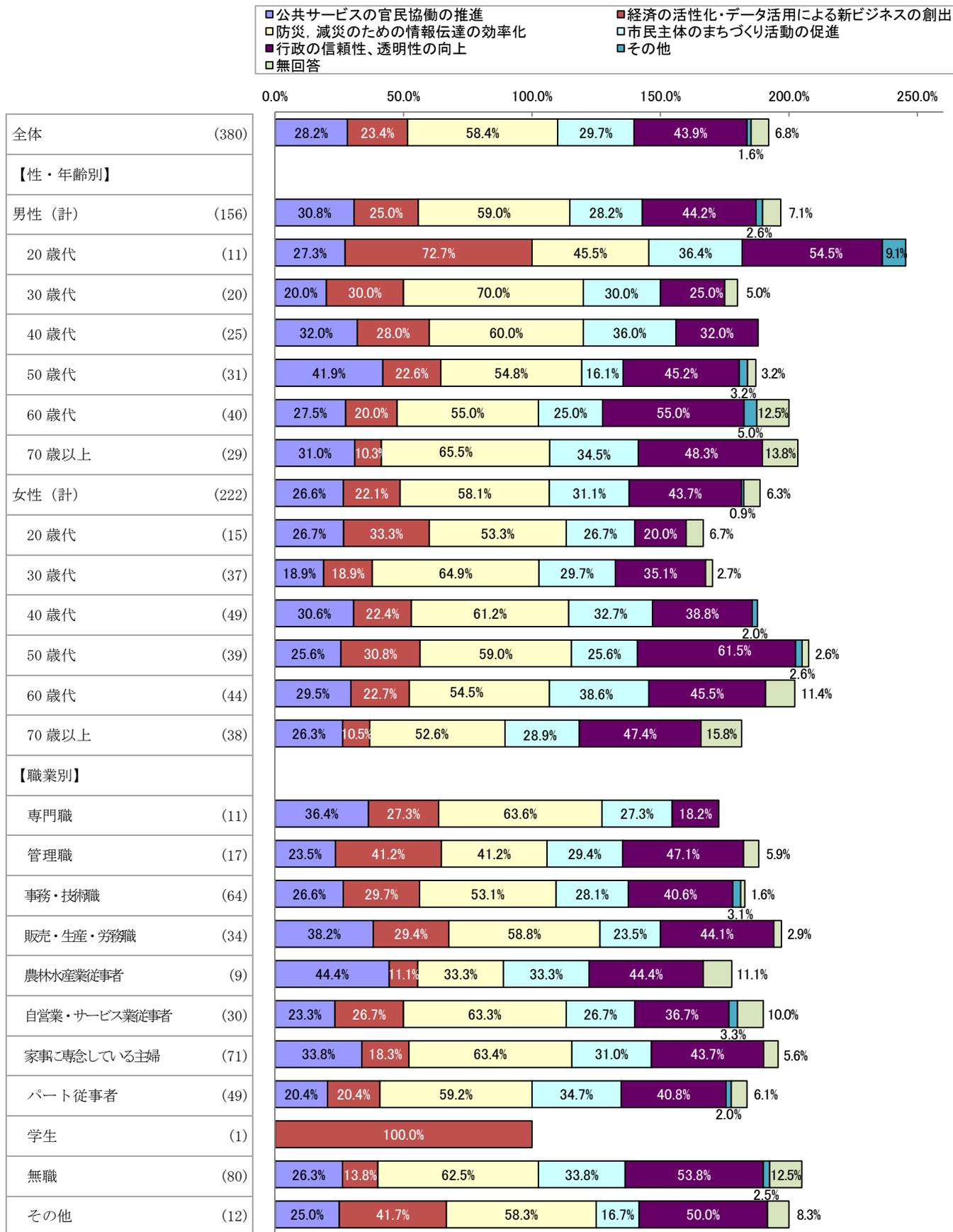


「オープンデータ」推進時に期待するものについては、「防災，減災のための情報伝達の効率化」が 58.4%と最も多く，次いで「行政の信頼性，透明性の向上」が 43.9%，「市民主体のまちづくり活動の促進」が 29.7%と続いている。(図IV-12-3)

性・年齢別にみると，「防災，減災のための情報伝達の効率化」については，<男性/30歳代>の 70.0%が最も多く，次いで，<男性/70歳以上>の 65.5%であった。「行政の信頼性，透明性の向上」については，<女性/50歳代>の 61.5%が最も多く，次いで，<男性/60歳以上>の 55.0%であった。(図IV-12-4)

職業別にみると，「防災，減災のための情報伝達の効率化」については，<専門職>の 63.6%が最も多く，次いで，<家事に専念している主婦>63.4%であった。「行政の信頼性，透明性の向上」については，<無職>の 53.8%が最も多く，次いで，<管理職>が 47.1%であった。(図IV-12-4)

<図IV-12-4>性・年齢別/職業別

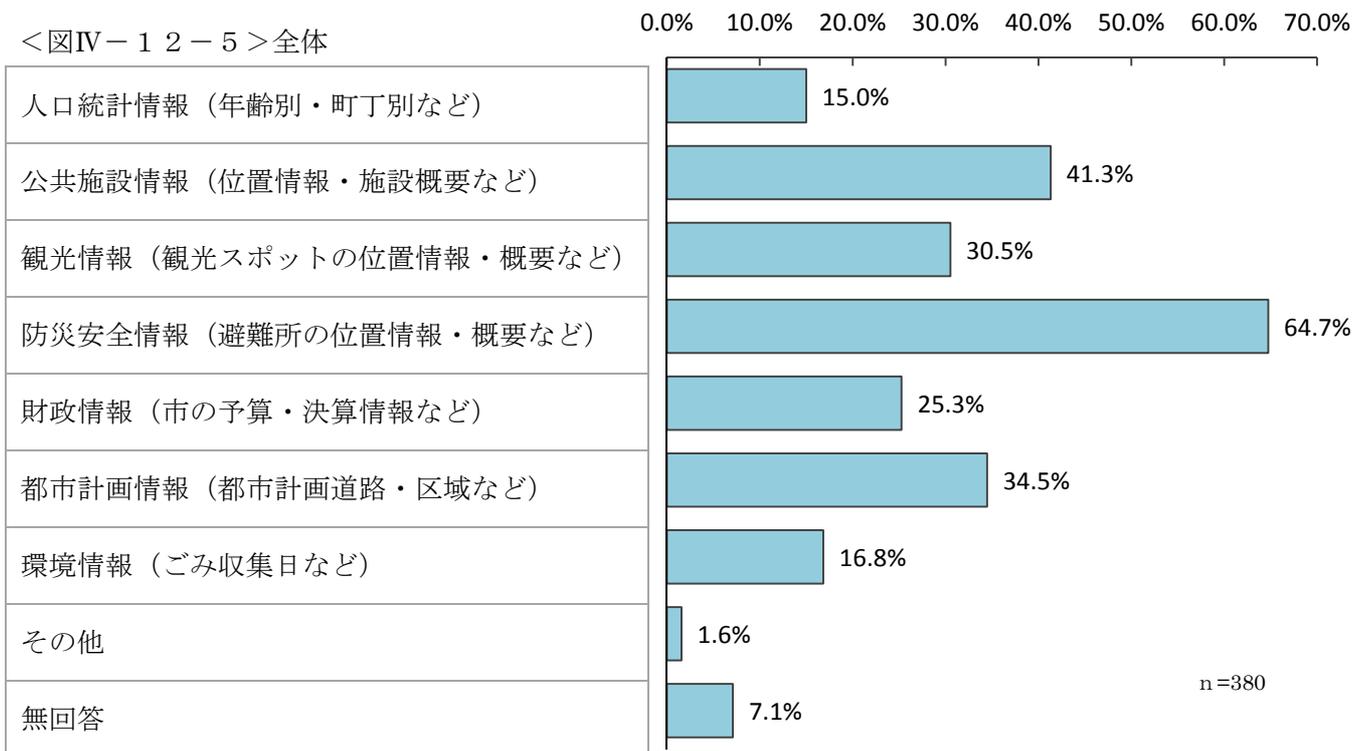


### (3) 望ましいオープンデータ化情報について

#### ◇ 「防災安全情報」が6割半ば

| 問32 オープンデータ化する情報は、どのような公共データが望ましいかお答えください。<br>(○は3つまで) |                        |       |
|--|------------------------|-------|
|  |                        | n=380 |
| 1  | 人口統計情報（年齢別・町丁別など）      | 15.0% |
| 2  | 公共施設情報（位置情報・施設概要など）    | 41.3% |
| 3  | 観光情報（観光スポットの位置情報・概要など） | 30.5% |
| 4  | 防災安全情報（避難所の位置情報・概要など）  | 64.7% |
| 5  | 財政情報（市の予算・決算情報など）      | 25.3% |
| 6  | 都市計画情報（都市計画道路・区域など）    | 34.5% |
| 7  | 環境情報（ごみ収集日など）          | 16.8% |
| 8  | その他                    | 1.6%  |
|  | （無回答）                  | 7.1%  |

<図IV-12-5>全体



望ましいオープンデータ化情報については、「防災安全情報（避難所の位置情報・概要など）」が 64.7%と最も多く、次いで「公共施設情報（位置情報・施設概要など）」が 41.3%、「都市計画情報（都市計画道路・区域など）」が 34.5%と続いている。（図IV-12-5）

性・年齢別にみると、「防災安全情報（避難所の位置情報・概要など）」は、＜女性/50歳代＞の 79.5%が最も多く、次いで、＜男性/70歳以上＞の 79.3%であった。（図IV-12-6）

職業別にみると、＜家事に専念している主婦＞の 74.6%が最も多く、次いで、＜パート従事者＞の 71.4%であった。（図IV-12-6）

<図IV-12-6>性・年齢別/職業別

